**２０２０年度　自閉症・情緒障がい児教育部会レポート　　記入例**

自立活動の授業

**時間における指導なのか、他の教科等での指導なのか明記して下さい。**

**北広島市立大曲東小学校　報告者　江尻　聖**

情緒的に不安定な児童に対するコミュニケーション力を高める指導

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 教科・領域 | | 自立活動 | | |
| 単　元　名 | | 伝えてみよう | | |
| 指導のポイント | ・児童の実態に応じて、ソーシャルスキルトレーニングのエクササイズをいくつか組み合わせる。  ・指導者が話した短い言葉を聞きとり、復唱してみる。  ・テーマに合った事柄を話す。  ・楽しい雰囲気で学習できるようにする。  **指導の目標を簡潔に書いて下さい。** | | 区分との関連 | コミュニケーション　６－（２）（５）  ・言語の受容と表出に関すること。  ・状況に応じたコミュニケーションに関すること。  人間関係の形成に関すること  ・集団への参加の基礎に関すること  **自立活動内容の６区分２７項目に関連する内容を記入して下さい。** |
| 学　習　活　動 | | | 配慮事項 | |
| １、「早口ことば」を言う。  　・教師が提示したことばを復唱する。  　・はじめはゆっくり、だんだんスピードを  　　上げていく。  ２、「連想ゲーム」をする。  　・バナナ→黄色→レモン→すっぱい・・・  　　など  ３、「サイコロトーキング」をする。  ①６面にテーマを書いたサイコロ（好きな食べ物、好きな遊びなど）を振る。  ②①で出たテーマについて話す。  ③できるだけ「わたしの・・・は～です。」という文章で答えるようにする。  **写真なども掲載するとわかりやすいです。**  **。** | | | ・教師の言う言葉を注意して聞き取らせる。  ・提示したものをイメージできない児童には、絵カードや写真なども提示する。  ・初めはゆっくり、次第に早くしていく。  ・あたたかい雰囲気で行えるよう配慮する。  ・テーマについて思いつかない場合は、選択させたり、パターンを示したりする。  ・話ができたら、賞賛をして意欲を高める。  **授業を行う際、配慮することが書いてあるとよいです。** | |

**２０２０年度　自閉症・情緒障がい児教育部会レポート**

**○○　学校　報告者：**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 教科・領域 | | 自立活動等 | | |
| 単　元　名 | |  | | |
| 指導のポイント |  | | 区分との関連 |  |
| 学　習　活　動 | | | 配慮事項 | |
|  | | |  | |